

2017年度 一般財団法人日本ADR協会 主催シンポジウム

# ADRによる紛争解決 到達点と可能性

～ ADR法施行10年を迎えて～

2017. **11/10** FRI  
13:45～17:15(13:15開場)  
大手町サンスカイルーム 27階A室

■ 基調講演 13:50～14:10 小出邦夫 (法務省大臣官房司法法制部長)

■ 成功例の報告 14:10～15:15

ADRによる紛争解決の実例から考える

—なぜあのADRは成功しているのか?—

参加費  
無料

[定員200名]

■ パネルディスカッション 15:25-16:50

ADR3.0:これからの日本社会におけるADRの役割

—「介護」「自動運転」「ネット取引」とスマートADR—



主催：一般財団法人 日本 ADR 協会

後援：法務省、独立行政法人国民生活センター、全国社会保険労務士会連合会、日本行政書士会連合会  
日本司法書士会連合会、日本土地家屋調査士会連合会、日本弁護士連合会、日本弁理士会

# ADRによる紛争解決—到達点と可能性

～ADR法施行10年を迎えて～

2017. **11/10** FRI 13:45~17:15 (13:15開場)  
大手町サンスカイルーム 27階A室



◆会場所在地  
〒100-0004東京都千代田区大手町2丁目6番1号 朝日生命大手町ビル27階  
◆交通のご案内  
JR(新幹線・東海道線・横須賀線・中央線・総武本線・山手線・京浜東北線・京葉線)東京駅(八重洲北口側、日本橋口)  
地下鉄(東西線・千代田線・半蔵門線・三田線)大手町駅  
地下鉄(丸ノ内線)東京駅 ※地下鉄連絡通路をご利用の場合はB-6出入口が便利です。

**参加費  
無料**  
[定員200名]

## プログラム概要

- **開会挨拶** 13:45~13:50 **山本和彦** (一橋大学教授・日本ADR協会代表理事)
- **基調講演** 13:50~14:10 **小出邦夫** (法務省大臣官房司法法制部長)  
裁判外紛争解決手続の利用の促進に関する法律(ADR法)の施行状況や今後の取組みを語る。
- 総合司会** **河井 聡** (弁護士・日本ADR協会調査企画委員会副委員長)

## 成功例の報告 14:10~15:15

### ADRによる紛争解決の実例から考える

—なぜあのADRは成功しているのか?—

9つの機関がADRならではの具体的な解決事例とアピールポイントをご紹介します。「多様なADRの成功」を示す。

モデレータ **山田 文** (京都大学教授・日本ADR協会調査企画委員会委員長)

(報告者・五十音順)

- ・青木 一郎 (証券・金融商品あっせん相談センター専務理事) ~金融(証券関係)紛争
- ・井口 尚志 (国民生活センター紛争解決委員会事務局参事) ~消費者紛争
- ・石谷 隆子 (全国社会保険労務士会連合会副会長) ~個別労働紛争
- ・川島 克巳 (家庭問題情報センターADR事業部調停人) ~家事(離婚等・子の監護)
- ・北村 秀実 (日本土地家屋調査士会連合会理事) ~境界、近隣紛争
- ・斉藤 睦男 (仙台弁護士会弁護士) ~災害後の紛争
- ・松井 菜採 (東京弁護士会弁護士) ~医療事故紛争
- ・光永謙太郎 (日本行政書士会連合会裁判外紛争解決手続(ADR)推進本部長) ~ペット関係、自転車事故
- ・山田栄一郎 (日本司法書士会連合会紛争解決支援推進対策部ADRワーキングチーム部委員) ~民事紛争一般

## パネルディスカッション 15:25~16:50

### ADR 3.0:これからの日本社会におけるADRの役割 —「介護」「自動運転」「ネット取引」とスマートADR—

ADRの将来へ向けた展望をテーマに、新たな分野への対応可能性や技術革新によるアクセス拡大・質的向上の可能性を探る。

(登壇者・五十音順)

- モデレータ **垣内 秀介** (東京大学教授・日本ADR協会調査企画委員)
- パネリスト **浅田 浄江** (消費生活アドバイザー)
- 一場 和之** (弁護士・日本ADR協会調査企画委員)
- 児玉 安司** (弁護士・一橋大学客員教授) / **工藤陽一郎** (弁護士)
- 佐藤 昌之** (ITS Japan法務主査・日本ADR協会調査企画委員)
- 林 大介** (国民生活センター相談情報部相談第3課長)
- 万代栄一郎** (ODR Room Network代表取締役・日本ADR協会調査企画委員)

- **総括／閉会挨拶** 16:50~17:00 **青山善充** (東京大学名誉教授・日本ADR協会評議員会議長)